

# 令和2年度学生会活動等について

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、例年どおりの活動ができない状況の中、学生たちは新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底したうえで、次のような活動を継続しております。

## 1 サークル活動報告

現在、体育系 26、文化系 43、合計 69 の学生団体が活動しています。活動を行うにあたっては、新型コロナウイルス感染予防策届を提出し、必要に応じて学生センター職員から予防対策の助言、指導を行っています。

後援会では、大会やコンクール等の参加費、遠征に係る交通費や宿泊費、日ごろの活動経費について支援をしています。

主な大会成績等をご報告します。

### (1) ダブルダッチサークル

Double Dutch Delight North 2020 (地区予選)

Ash×Rush 第1位 (Double Dutch Delighth Japan 2020 出場権獲得)

LEVERY 第2位 (Double Dutch Delighth Japan 2020 敗者復活枠)

### (2) 硬式野球部

令和2年度北東北大学野球新人戦 Bブロック 準優勝

(個人)

北東北大学野球連盟 秋季リーグ戦 二部

○千葉琉宇成 ①最多盗塁王 ②ベストナイン 外野手

○鷹嘴零志 ①ベストナイン 遊撃手

### (3) どんご隊☆キッズボランティアサークル

7/4 岩手日報記事より

学生運営 子ども学習室 盛岡で県立大サークル

小中学生向けに開設 毎週土曜日居場所を提供

7/19 朝日新聞記事より

子どもの居場所「先輩」が作る 盛岡 高校生・大学生ら「学習交流会」

県立大学 社会福祉学部の学生らでつくる子育て支援サークル

## 2 学生ボランティア活動

サークル活動の他にも、学生によるボランティア活動が行われており、地域の方々からの依頼もきています。本学の特色の一つとなっています。

### (1) ボランティアサークル「風土熟人R」

自然災害の際に、地域の復興を応援する取組みを実践しています。岩手県沿岸市町村での「漁業支援活動」や「内陸避難者交流会」、「フードドライブ」などの活動が認められ、令和2年10月30日(金)第73回社会福祉大会にて岩手県知事表彰を受賞しました。

## (2) 学生ボランティアセンター

ボランティアを必要とする地域からの依頼と、ボランティア活動を希望する学生とを繋ぐ役割を担うほか、独自のボランティア活動を企画、実施しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、通常の活動は難しい一年でしたが、盛岡市からの依頼に基づき、学生に古書の寄付を呼び掛けるなど、新たな活動にも取り組みました。

## (3) 復興 girls&boys\*

東日本大震災の被災地企業の商品を販売することで、復興を支援する活動を実施。東京のアンテナショップや県内外のイベントに出向き、販売・情報発信活動を行っています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じながら、大学内での沿岸地域の商品販売や、沿岸地域の産品を活用したノンアルコールドリンクの商品開発に協力するなどの活動を行いました。

## (4) KIPU\*Labo (キプラボ)

高齢者等へのハンドマッサージやお化粧等の交流活動を行っています。

## (5) ピアいぶ

岩手県内中学・高校で、生と性の教育に関する活動を行っています。

## (6) カッキー's

看護学部学生によるボランティア団体です。山田町の仮設住宅や福祉施設を訪問し、血圧測定やマッサージ、健康講座など、同学部ならではの支援活動を実施しています。

## 3 滝沢キャンパスにおける Illumination Project withUの取組について

地域から寄せられたアイデアに基づき、学生による実行委員会組織を立ち上げ、本学のシンボルツリーであるドイツトウヒを幸せを象徴する色とされる青色で装飾したものです。

新型コロナウイルス感染症の影響により学生生活が制限される中、各方面からの支援によりかけがえのない経験をできたとの話もあり、課外活動の大切さを改めて感じる機会となりました。

後援会からイルミネーション設置に要する経費（工事費）の一部として、300,000円の支援をしました。